ビレスコ™顆粒水和剤

Isoclast™active

だいずに
適用拡大!

畑作用殺虫剤



アブラムシ類に優れた殺虫効果を発揮!
吸汁性害虫防除のスペシャリストが、速効性と持続力で、ばれいしょ・てんさい作りをサポートします。

てんさいに
無人航空機が使える
ようになりました。

無人航空機
に対応!

■ストレッチ症状(ワタアブラムシ)
2次元コード:動画でもご覧いただけます。



◎その他、多彩な畑作物に登録があります。


だいず


いんげんまめ


やまのいも


未成熟とうもろこし


小麦



ばれいしょ、てんさいの
アブラムシ類防除の定番!

CORTEVA™ agriscience

NICHINO
日本農薬株式会社

Visit us at corteva.jp

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

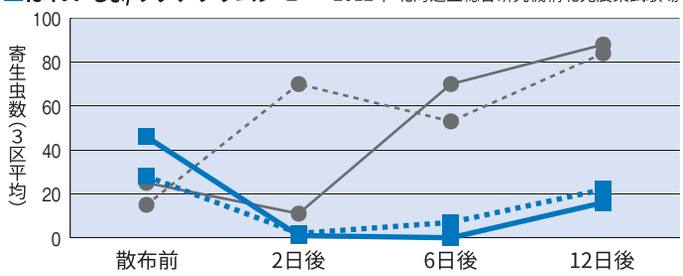
■農林水産省登録:第24137号 ■有効成分:スルホキサフロル…25.0% ■性状:類白色水和性細粒

殺虫剤分類 4C

■特長

1. 唯一の「スルホキシイミン系」殺虫剤で、既存の殺虫剤と系統が異なります。
2. 速効性があり、散布後すぐに「ストレッチ症状」を引き起こし、吸汁活動をストップさせます。
3. 幅広い種類のアブラムシ種(20種類以上)に対して、卓越した効果を発揮します。
4. 作物への浸透移行性と浸達性を有し、また残効性にも優れています。

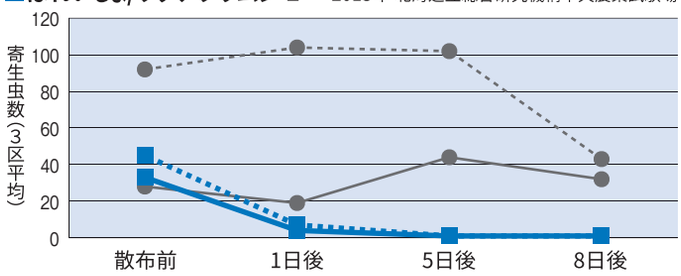
■ばれいしょ/ワタアブラムシ-1　2012年 北海道立総合研究機構北見農業試験場



ビレスコ顆粒水和剤(5,000倍)　ビレスコ顆粒水和剤(10,000倍)
対照A剤(2,000倍)　無処理

【試験概要】●発生状況:少発生 ●品種:ひかる ●植付:5月15日 ●区制:1区17.1㎡(4畦:3m×15株:5.7m)、3反復 ●処理方法:8月8日、背負式電動噴霧器で100ℓ/10a散布した。展着剤グラミンS 10,000倍加用 ●調査月日:散布前日(8/7)、散布2日後(8/10)、6日後(8/14)、12日後(8/20) ◆調査方法:各区10株、各6複葉、計60複葉/区の寄生虫数(無翅虫)を調査した。

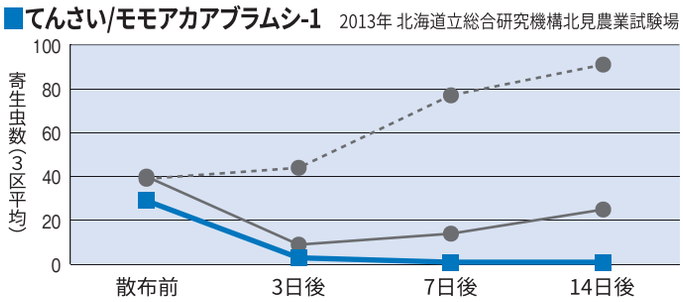
■ばれいしょ/ワタアブラムシ-2　2013年 北海道立総合研究機構中央農業試験場



ビレスコ顆粒水和剤(5,000倍)　ビレスコ顆粒水和剤(10,000倍)
対照B剤(10,000倍)　無処理

【試験概要】●発生状況:少発生(一部放虫)※8/21にキュウリほ場からワタアブラムシを採取して、各区200頭程度放虫。 ●品種:とうや ●植付:5月9日 ●区制:1区9㎡(3×3m)、78株/区、3反復 ●処理方法:8月28日、背負式動力噴霧器で散布した。 ●調査月日:散布前(8/28)、散布1日後(8/29)、5日後(9/2)、8日後(9/5) ◆調査方法:あらかじめ各区5株に標識をつけ、全葉に寄生する無翅虫数を調査した。

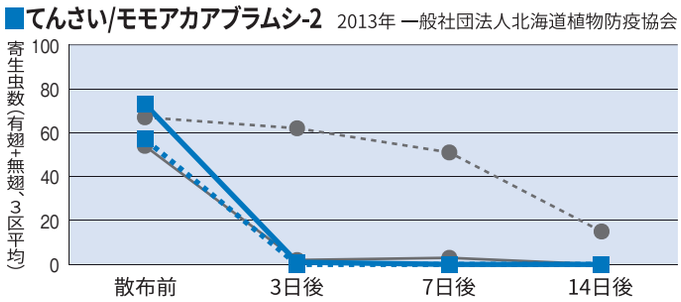
■てんさい/モモアカアブラムシ-1　2013年 北海道立総合研究機構北見農業試験場



ビレスコ顆粒水和剤(10,000倍)　対照C剤(4,000倍)　無処理

【試験概要】●発生状況:多発生(6月17日放虫) ●品種:リッカ ●移植:5月7日 ●区制:1区15.3㎡(4.25m×6畦)、3反復 ●処理方法:6月17日、背負式噴霧器を使用して10a当たり100ℓ(展着剤グラミンS 3,333倍加用)散布した。●調査月日:散布直前(6/17)、散布3日後(6/20)、7日後(6/24)、14日後(7/1) ◆調査方法:各区のアブラムシを放虫した株とその前後株、計6株全葉の寄生虫数を調査した。

■てんさい/モモアカアブラムシ-2　2013年 一般社団法人北海道植物防疫協会



ビレスコ顆粒水和剤(5,000倍)　ビレスコ顆粒水和剤(10,000倍)
対照C剤(4,000倍)　無処理

【試験概要】●発生状況:多発生(放虫)※7月1日に寄生切離葉を1区10株(株の中心)に置いて10頭/株程度放虫。 ●品種:クリスター ●は種:3月19日 ●移植:5月10日 ●区制:1区10.8㎡(3×3.6m)、3反復 ●処理方法:7月2日、背負式動力噴霧器で120ℓ/10a相当散布した。 ●調査月日:散布前日(7/1※グラフ略)、散布前(7/2)、3日後(7/5)、7日後(7/9)、14日後(7/16) ◆調査方法:(5株×2カ所)/区、全葉調査。

■ビレスコ顆粒水和剤の適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り使用液量	使用時期	本剤およびスルホキサフロルを含む農薬の総使用回数	使用方法
ばれいしょ	アブラムシ類	5,000 ～ 10,000	100 ～ 300ℓ	収穫 7 日前まで	3 回以内	散布
		1,250	25ℓ			無人航空機による散布
		160	1.6ℓ			
てんさい		5,000 ～ 10,000	100 ～ 300ℓ			散布
		160	1.6ℓ			無人航空機による散布
やまのいも		5,000 ～ 10,000	100 ～ 300ℓ	収穫 3 日前まで		散布
未成熟とうもろこし				収穫前日まで		
小麦			60 ～ 150ℓ	収穫 7 日前まで	2 回以内	
いんげんまめ			100 ～ 300ℓ	収穫 14 日前まで	3 回以内	
だいず						

■使用上の注意事項

●本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
●ばれいしょに対して希釈倍数1250倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
●本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
①散布は各散布機種の散布基準にしたがって実施してください。
②散布機種に適合した散布装置を使用してください。
③散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
④散布薬液の飛散によって動植物の被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
③関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
●散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。
●直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●空袋は、ほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2025年7月現在の知見に基づき、作成されています。

LINE公式アカウントはじめました!
友だち募集中
最新情報をLINEで配信!
@nichino

販売: NICHINO 日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造: コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2025年8月作成版 (CO)HA12508S